

ホウレンソウ産地確立

事業実施主体名	鳥取中央農業協同組合 (申請者：泊村ハウス野菜部会)		住 所	湯梨浜町
プラン認定日	平成18年3月31日	プラン期間	平成16年～平成20年	

1 プラン内容

(1) 概要

ホウレンソウの規模拡大に対応した生産・出荷体制の整備により、産地確立を図る。

(2) 取り組みポイント

- 新規導入・栽培拡大志向者に対するパイプハウス導入
- 予冷設備増設による出荷量増加に対応した高温期の品質安定化
- 販売実態を踏まえた高品質な農産物生産の推進

(3) 事業の概要

年度	内 容	事業費 (千円)	補助金額(千円)	
			県	市町村
H16	パイプハウス7棟 予冷施設1基 市場視察2回	9,868	3,288	1,646
H17	パイプハウス6棟	6,880	2,293	1,147
H18	パイプハウス10棟	10,900	3,633	1,817
合 計		27,648	9,214	4,610

2 プラン実施状況

(1) 労働力、経営内容

	認 定 時 (H15)	現 状 (H20)
部員数	32名	37名
経営内容・規模	栽培面積：4.8ha	栽培面積：6.3ha

(2) 成果

1 栽培面積

プラン実施後から、ハウス面積は順調に増加し、平成 19 年度には目標面積を達成した。

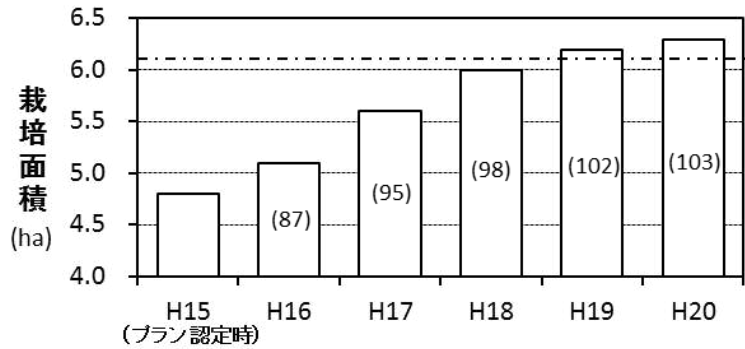


図1 年度別栽培面積の推移

※括弧内数値は目標対に対する達成率(%) - - - - : 目標値

2 販売金額

販売単価の変動により、平成 17～19 年度は目標には届かなかったが、販売金額はプラン実施前からは大きく増加した。

平成 16, 20 年度には目標とする販売金額を達成した。

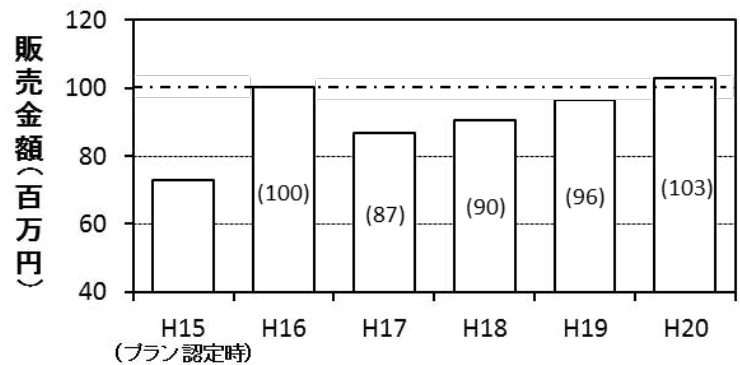


図2 年度別販売金額の推移

※括弧内数値は目標対に対する達成率(%) - - - - : 目標値

3 栽培戸数

生産者の高齢化等に対応するため、軽量作物であるハウレンソウの導入が推進したが、逆に高齢化等を理由に新規作物導入に消極的な生産者もあり栽培戸数の目標は達成できなかった。

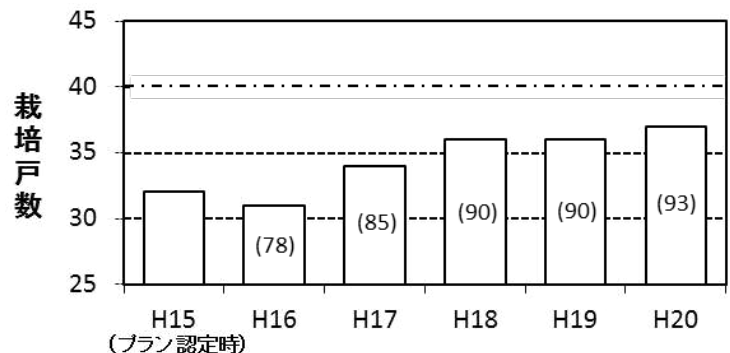


図3 年度別栽培戸数の推移

※括弧内数値は目標対に対する達成率(%) - - - - : 目標値

4 予冷施設の増設による品質安定

予冷施設の増設により、予冷期間(6～10月)の出荷物品質が安定した。

その結果、販売単価の変動はあるがプラン実施前と比較してプラン実施期間中の3年間(平成 16, 17, 19 年度)は予冷期間の販売単価が上昇した。

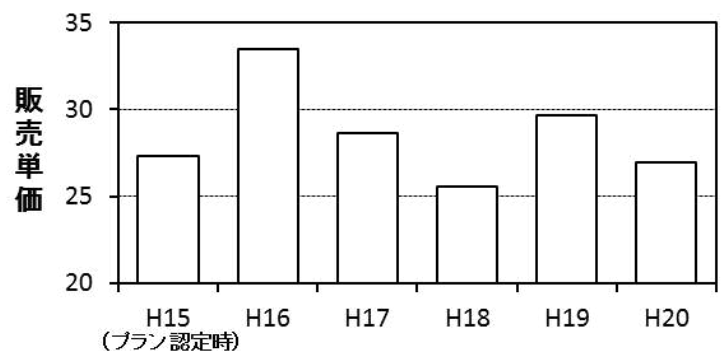


図4 年度別予冷期間の販売単価の推移

[中部総合事務所農林局]